

2024年度大森駅西口ワークショップ開催報告

ワークショップの主旨

今後事業が進む予定である大森駅西口エリアの計画を検討するにあたり、地域の方々の意見を伺い、西口エリアやその中でつくられる予定である広場について、「将来どのような場所になって欲しいか」をテーマに議論しました。

開催概要

地区	日 時	場 所	参加人数
入新井地区	2024年11月6日(水)	入新井集会室	14名
新井宿地区	2024年11月8日(金)	新井宿特別出張所	15名

議論内容と意見のまとめ（主な意見を抜粋）

WORK①「大森駅西口エリアについて」

- ・ 拡張後にどれだけ商業施設を残せるか
- ・ 東と西で分かれているのがよくない
- ・ 地獄谷が一つの文化と思えるので無くなるのはいかがか
- ・ 健全なまちとするなら地獄谷は必要なのか？
- ・ JRと協力して東西をつなぎたい
- ・ 東口の海苔の碑のようなモニュメント的なものがあるとよい
- ・ 片側商店街では衰退してしまう
- ・ 無電柱化は是非に（電線を無くした状態にしたい）
- ・ 人や自転車の安全性を確保したい
- ・ 高齢者やベビーカー等の通行をスムーズにできるように

など



WORK②議論内容：「大森駅西口広場について」

バス待ちなど歩行者がたたずめる空間

- ・ たまり場が足りていない
- ・ 座れるところの創出は最優先

イベントにも活用できるオープンスペース

- ・ 平らな広場空間
- ・ 子どものイベントに対応した空間（ダンスパフォーマンス・スケボーなど）
- ・ 若い人がステージで発表できる広場空間

にぎわい空間

- ・ 下層レベルでの人流を作らないと人は来ない
- ・ 下は見えないから上に店を置いてもよいのでは
- ・ 子育て世代が集まるように子供が遊べる場所に

災害時の一時滞留スペース

- ・ 西口広場一つで災害時に収容できるとは思えない、分散すべき
- ・ 通勤の人も含めた一時避難を想定

その他

- ・ 地形を生かしてほしい
- ・ 下層空間は暗くなりそう
- ・ 「大森」なので緑が欲しい
- ・ 山王の文化が感じられる空間

など